

市民クラブ 菊池 実 代表 逝去

去議員八月六日（水）午前五時五分、川越市議会菊地議員は昭和四十六年の初当選以来、現在十三年間に渡り市議会議員を務められ、現在九期目でした。

卓越した見識と豊富な経験は、議会内でも新大清きな存在感を示されていました。近年ではもにたき方痛恨の極みであります。川越市に道筋を示され、ある誠しへあります。

議会外では、長年に渡り中国内モンゴルで多林沙漠植林ボランティアの活動を続けています。技术研工業㈱など植おに

まる活民菊動ク菊た地をラ地。議しては員これにい無逝かは本事により、二人会多くました。属派の教え事を胸にえ先しあて輩てつ努頂で議た力きあ会市

げりごます冥福地祈りを実議員上よの
まを重ねてまいり

シリーズ環境問題 ⑥・・・フェアトレード



左のマークは、フェアトレードラベルといって生産者への価格の保証、生産者の労働環境と労働条件の保証、生産地の環境保全の保証など、フェアトレードの国際基準を設定したもので、フェアトレード認証製品を定めることで、それまでなかなか一般の市場に広げにくかったフェアトレード商品のマーケットシェア拡大を目指しています。

フェアトレードは、単に物を売買しているだけでなく、公正に貿易を行なうことが可能であることを証明しています。既存の貿易のルールや慣習を変える必要があることを明らかにし、どうすればビジネスとして成功しながら人の権利も守ることができるかを示しています。

チョコレートの原料のカカオの生産者たちは、誰もチョコレートを食べたことがないそうです。普段私たちが何気なく口にしているコーヒー やバナナ やチョコレートの価格が、もし途上国の生産者の犠牲の上に成り立っているとしたら・・・。貧困問題も環境問題も私たちと繋がっています。

（次回のテーマは未定です）

皆さんはフェアトレード（公正取引）という言葉を聞いたことがあるでしょうか。フェアトレードとは、発展途上国で作られた作物や原料、製品を適正な価格で継続的に購入することを通じ、立場の弱い途上国の生産者や労働者の生活改善と持続的な生活向上を支える仕組みです。フェアトレード運動は1960年代に欧洲を中心に本格的に広まり、今やおよそ700万人が、フェアトレードの恩恵を受けていると言われています。主にコーヒー、バナナ、カカオ、紅茶、手工芸品、衣服等が多く流通しています。

これまで市場経済の名の下に、生産者が不適に安い価格で買いかれたり、常に低賃金での労働を強いられる現状、貧困のために子どもたちが働らかなくてはいけないことで教育も受けられず、それが乱開発による環境破壊につながっている現状があります。この現状を、今までのような一方的な資金援助ではなく、最終的には生産者・労働者の権利や知識、技術の向上によって、その地域の人々の継続的な経済的自立を助けるのがフェアトレードの重要な役割であり、これがひいては国際的な貧困対策、環境保護となるのです。